

文部科学省認可 通信教育

八洲学園大学

Yashima Gakuen University

生涯学習学部生涯学習学科

学習のてびき 2015 年度秋

～社会教育主事（任用）～

学生支援センター

八洲学園大学-まなびの特長-

～社会教育主事（任用）～

▽学び方に注目▽

スクーリングも
試験もすべて
インターネット
で受けられる

通信制だからこそ
つく「力」がある

安心の
単位従量制授業料、
様々なサポート
プランも用意

▽科目に注目▽

資格科目以外も
好きな科目を
1科目から履修

最短1年間で
社会教育主事
(任用) 資格取得
(学歴要件あり)

卒業要件の中で
国家資格が
取得できる
(正科生)

▽サポート体制に注目▽

学生支援センターは
平日夜・土日祝日
も対応

先生への質問も
インターネットで
24時間送信
できる

通信制大学では
めずらしい
就・転職支援
を実施

CONTENTS

1. 社会教育主事（任用）資格について	5
(1) 社会教育主事とは (2) 八洲学園大学における資格取得者数 (3) 資格取得者の状況	
2. 社会教育主事（任用）資格取得までの流れ	7
(1) 社会教育主事（任用）資格の取得方法 (2) 最終学歴に応じた入学区分と資格取得までの最短期間 (3) 発行可能な証明書 (4) 卒業要件（学歴要件を満たしていない方のみ）	
3. 社会教育主事（任用）資格科目	10
(1) 社会教育主事（任用）資格科目一覧 (2) 科目紹介	
4. 学習方法	13
(1) eラーニングシステム「eLy」 (2) テキスト履修 (T) (3) スクーリング履修 (S) (4) スクーリング受講のためのパソコン設定	
5. サポート体制	18
(1) 学生支援センター (2) キャリアコーディネーター室	
6. 学費	22
(1) 単位従量制授業料 (2) 社会教育主事（任用）資格取得にかかる学費一覧 (3) 各種サービス (4) LEC 提携割引	
7. さらなる学びを目指す方へ	25
(1) 社会教育主事希望者へのおすすめ科目 (2) 図書館司書 (3) 博物館学芸員 (4) 学校図書館司書教諭 (5) その他の資格 (6) 科目一覧（科目シリーズ）	

参考資料

2015 年度秋期学事予定表

1. 社会教育主事（任用）資格について

（1）社会教育主事とは

社会教育主事資格は、任用資格と呼ばれており、教育委員会で社会教育主事として任用されて初めて社会教育主事となります。

社会教育主事は、都道府県及び市町村の教育委員会で事務局に置かれる専門的職員で、社会教育を行う者に対する専門的技術的な助言・指導に当たる役割を担います。職務内容は、社会教育行政の企画・実施、専門的技術的助言・指導、自主的な学習活動の側面的援助、地域の生涯学習を推進するコーディネート等、多岐にわたっています。

また、社会教育主事の資格保有者は、地域で社会教育関係の施設職員、指導員、生涯学習アドバイザー等として活躍するのに有利です。

なお、社会教育主事の学歴要件に該当する短期大学・大学は日本国内の学校に限られます。

（2）八洲学園大学における資格取得者数

2007年度から2014年度までに計295名が本学で資格を取得しました。

▼社会教育主事（任用）資格取得者数（※）

年度	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	計
人数	19	51	42	59	42	38	18	26	295

※「社会教育主事単位修得・成績証明書」の発行者数

(3) 資格取得者の状況

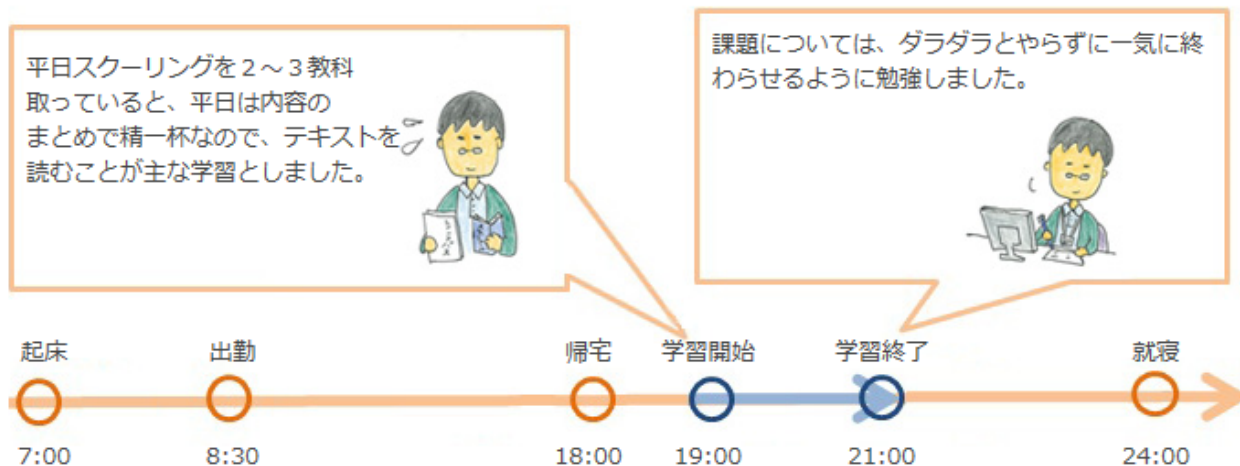
本学で社会教育主事（任用）資格を取得した方の多くは社会人で、お仕事などと両立しながら目標を達成されています。

▼社会教育主事（任用）資格を取得しようと思った理由（アンケート回答より）

- ・生涯学習施設での仕事を行う上で、方針に基づいた裏付けのある計画を立てて事業を進められるようになりたいと思ったため。（40代女性）
- ・最初は、図書館司書資格の取得のみ考えていた。しかし、社会教育主事資格の取得要件を見てみると図書館司書資格取得の際に履修した講義も含まれていたため、折角なのでもうひと頑張りして取得してみようと思った。（20代女性）
- ・現在の仕事を基礎から理解したいと考えたため。（30代男性）

▼資格取得者の学習スケジュール例

■みなとさんのとある一日（平日）



▼在学生・卒業生の声

八洲学園大学ウェブサイトでは、資格取得者など在学生・卒業生へのインタビューを掲載していますので、ぜひご覧ください。

2. 社会教育主事（任用）資格取得までの流れ

（1）社会教育主事（任用）資格の取得方法

社会教育主事（任用）資格の取得方法はいくつかあり、本学は「大学に2年以上在学して62単位以上修得し、かつ、大学において文部科学省令で定める社会教育に関する科目の単位を修得した者で一号のイから八までに掲げる期間を通算した期間が1年以上になるもの」という方法に該当します。

（参考）文部科学省ウェブサイト

http://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/gakugei/syuj/

（2）最終学歴に応じた入学区分と資格取得までの最短期間

学歴要件を満たしている方は、最短1年間で資格取得に必要な単位を修得できます。

最終学歴	入学区分（学生区分）	資格取得までの最短期間
大学院修了	正科生（資格・リカレント編入学）／科目等履修生	1年間
短期大学卒業、大学卒業、 大学・大学院在籍中		
大学中退（2年以上在学して62単位以上修得済）		
大学中退 （在学期間が2年未満）	正科生（学士取得編入学）	1～3年間（※2）
専門学校卒業（※1）	正科生（学士取得編入学）	1～2年間（※2）
高等専門学校卒業	正科生（学士取得編入学）	2年間
高校卒業	正科生（1年次入学）	4年間
中学校卒業	特修生	4年半
その他	入学支援相談センターまでお問い合わせください	

※1 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で当該課程の修了に必要な総授業時間が1,700時間以上の課程に限る）を修了し、大学入学資格も有する場合に限られます。

※2 編入学年次により異なります。編入学年次は出願書類による個別審査にて決定いたします。

(3) 発行可能な証明書

証明書	対象者	概要
社会教育主事（任用）資格科目単位修得・成績証明書	本学で1科目以上社会教育主事資格科目の単位を修得した方	<ul style="list-style-type: none"> ・法令上の科目名と本学開設科目名、単位数、成績等を記載 ・成績記載なしでの発行も可能 ・一人何通でも発行可能 ・発行手数料 200 円／通＋郵送手数料

上記以外にも各種証明書の発行が可能です。ご不明な点はお問合せください。

(4) 卒業要件（学歴要件を満たしていない方のみ）

学歴要件を満たしていない方は、本学で学歴要件の充足と合わせて資格取得を目指すこととなります。同時に本学卒業も目指す場合の要件は下記のとおりです。

▼正科生（1年次入学）

卒業までの期間	在学できる期間	卒業要件単位数
4年間	12年間	基礎科目 30単位
		専門科目 64単位
		自由選択科目 30単位
		合計 124単位（うちスクーリング30単位以上）

▼正科生（学士取得編入学）

卒業までの期間	在学できる期間	卒業要件単位数
2年次相当 ：3年間	2年次相当 ：9年間	正科生（1年次入学）の卒業要件単位数から認定単位数（下記を上限に個別審査により決定）を減じた単位数
		▽最大認定単位数（2年次もしくは3年次相当編入学）
		基礎科目 20単位
		専門科目 10単位
3年次相当 ：2年間	3年次相当 ：6年間	自由選択科目 30単位
		合計 60単位（うちスクーリング最大12単位）
		▽最大認定単位数（4年次相当編入学）
4年次相当 ：1年間	4年次相当 ：3年間	基礎科目 20単位
		専門科目 40単位
		自由選択科目 30単位
		合計 90単位（うちスクーリング最大18単位）

▼特修生

卒業までの期間	在学できる期間	卒業要件単位数
特修生として ：半年間	特修生として ：3年間	特修生として ：特修生規程に定める科目から8科目16単位以上
正科生として ：4年間	正科生として ：12年間	正科生として ：正科生（1年次入学）に同じ

3. 社会教育主事（任用）資格科目

(1) 社会教育主事（任用）資格科目一覧

社会教育主事（任用）資格取得に必要な科目は、全 12～13 科目 24 単位です。

開設授業科目	単 位	履修 形態	履修開始 時期	履修 方法	社会教育主事 講習等規程で 定める科目名
生涯学習論 1（生涯における学習設計）	2	T	4月・10月	1、2の計4 単位必修	生涯学習概論
	2	S	4月		
生涯学習論 2（生涯学習の支援・推進）	2	T	4月・10月		
社会教育計画 1（総論）	2	T	4月・10月	計4単位 必修	社会教育計画
社会教育計画 2（各論）	2	T	4月・10月		
社会教育学新構想（演習）	2	S	10月	演習から2科 目4単位また は課題研究 の2科目4単 位を履修	社会教育演習
社会教育学研究法（演習）	2	S	4月		
生涯学習学新構想（演習）	2	S	10月		
社会教育課題研究 1	2	T	4月・10月		社会教育課題 研究
社会教育課題研究 2	2	T	4月・10月		
現代社会と生涯学習	2	T	2015年度休講	12単位以上 を選択履修	社会教育特講 1（現代社会 と社会教育）
生涯学習政策	2	T	10月		
生涯学習とキャリア形成	2	T	2015年度休講		
社会教育施設と事業	2	T	4月		社会教育特講 2（社会教育 活動・事業・施 設）
学社連携・融合論	2	T	4月		
生涯学習の方法	2	T	4月		
学習支援情報・学習相談	2	T	4月・10月		
地域学習支援情報の収集・提供	1	T	7月		
学習成果の活用と地域学習支援情報の提供	1	T	1月		

T:テキスト履修/S:スクーリング履修

(2) 科目紹介

ここが
ポイント！！

社会教育主事（任用）資格は、すべてテキスト履修でも取得できます。選択制の科目は、科目により開講時期が異なりますので、ご注意ください。

科目名	科目の概要
生涯学習論 1 (生涯における学習設計) (T)	生涯学習の意義、生涯学習と家庭教育・学校教育・社会教育との関係、生涯学習振興行政、社会教育の意義や内容・方法・形態・指導者などを概観する。【担当：浅井経子】
生涯学習論 1 (生涯における学習設計) (S)	本科目では、生涯学習の捉え方を理解するとともに、その推進、振興、援助、支援の考え方を身に付けることを目指す。 【担当：田井優子】
生涯学習論 2 (生涯学習の支援・推進)	生涯学習論 1 を受けて、学習者の特性や生活、社会のあり方との関係で生涯学習の構造について概観する。生涯学習を支援・推進するには、まず生涯学習の構造をよく理解しておく必要がある。 【担当：田井優子】
社会教育計画 1 社会教育計画 2 ※ 1 → 2 の順序で履修すること	社会教育計画 1 と 2 の科目では、おおむね、地域社会と社会教育、社会教育調査とデータの活用、社会教育事業計画、社会教育の対象の理解と組織化、学習情報の収集整理と提供のためのシステムの構築と運用、学習相談の方法、社会教育の広報・広聴、社会教育施設の経営、社会教育の評価等の事項について学ぶ。 【担当：船木茂人】
社会教育学新構想 (演習)	社会教育、生涯学習に関わる命題 (仮説) をつくり、データなどを調べ、命題 (仮説) を検証する作業を行ってもらおう。それを通して科学的に思考する力を身につけることを目的としている。 【担当：浅井経子】
社会教育学研究法 (演習)	社会教育を中心とした生涯学習支援の構造を、K J 法、因果系列分析法等の問題解決技法を用いて分析する。【担当：浅井経子】

社会教育課題研究 1 社会教育課題研究 2 ※ 1 → 2 の順序で履修すること	各自が関心を持っている生涯学習や社会教育の問題、課題を取り上げ、研究としてまとめる。社会教育課題研究 1 ではテーマ設定、研究目的、研究方法の確定までを行い、社会教育課題研究 2 で中間報告、最終の研究レポート(10,000～12,000 字)の提出を行う。 【担当：小山忠弘】
現代社会と生涯学習	2015 年度休講（2016 年度以降未定）
生涯学習政策	生涯学習政策の基底、生涯学習政策における生涯学習の考え方、これからの社会と生涯学習などについて学ぶ。【担当：田井優子】
生涯学習とキャリア形成	2015 年度休講（2016 年度以降未定）
社会教育施設と事業	社会教育施設とその施設を拠点として行われる様々な事業の役割と意義、現状と課題について学修する。【担当：伊藤康志】
学社連携・融合論	本科目では、学社連携・融合の考え方、推進方策などについて取り上げ、学社連携・融合についての理解を深める。 【担当：田井優子】
生涯学習の方法	学習の仕方を身につけ、将来、学習相談等の学習支援ができるようになることを目標とする。【担当：浅井経子】
学習支援情報・学習相談	本科目では学習支援情報の種類や提供の方法を学ぶとともに、学習相談に応じるための基礎知識とその実際を学ぶ。 【担当：田井優子】
地域学習支援情報の収集・提供	地域の学習支援情報の収集・分類・整理の仕方および提供方法と留意点等を具体的に概説する。【担当：佐久間章】
学習成果の活用と地域学習支援情報の提供	本講義は 生涯学習領域における学習成果について基本的な考え方を学び、地域学習支援情報の提供を通じて、学習成果が社会にどのように活かされているのかについて考える。【担当：桜庭望】

4. 学習方法

(1) eラーニングシステム「eLy」

本学の学習はすべて、eラーニングシステム「eLy」(e-Learning system of Yashimaの略、エリーと読みます)を通して行います。eLyログインURLは「お気に入り」に登録し、いつでもアクセスできるようにしてください。

ここが
ポイント！！

スクーリングも試験もすべてeLyを使うので、一度も通学せず卒業や資格取得ができます。※WindowsOSのパソコンをご用意ください(MacOS、スマートフォンやタブレットには対応していません)。

▼eLy ログイン URL

<http://portal.study.jp/ygu/>

▼eLy ログイン画面

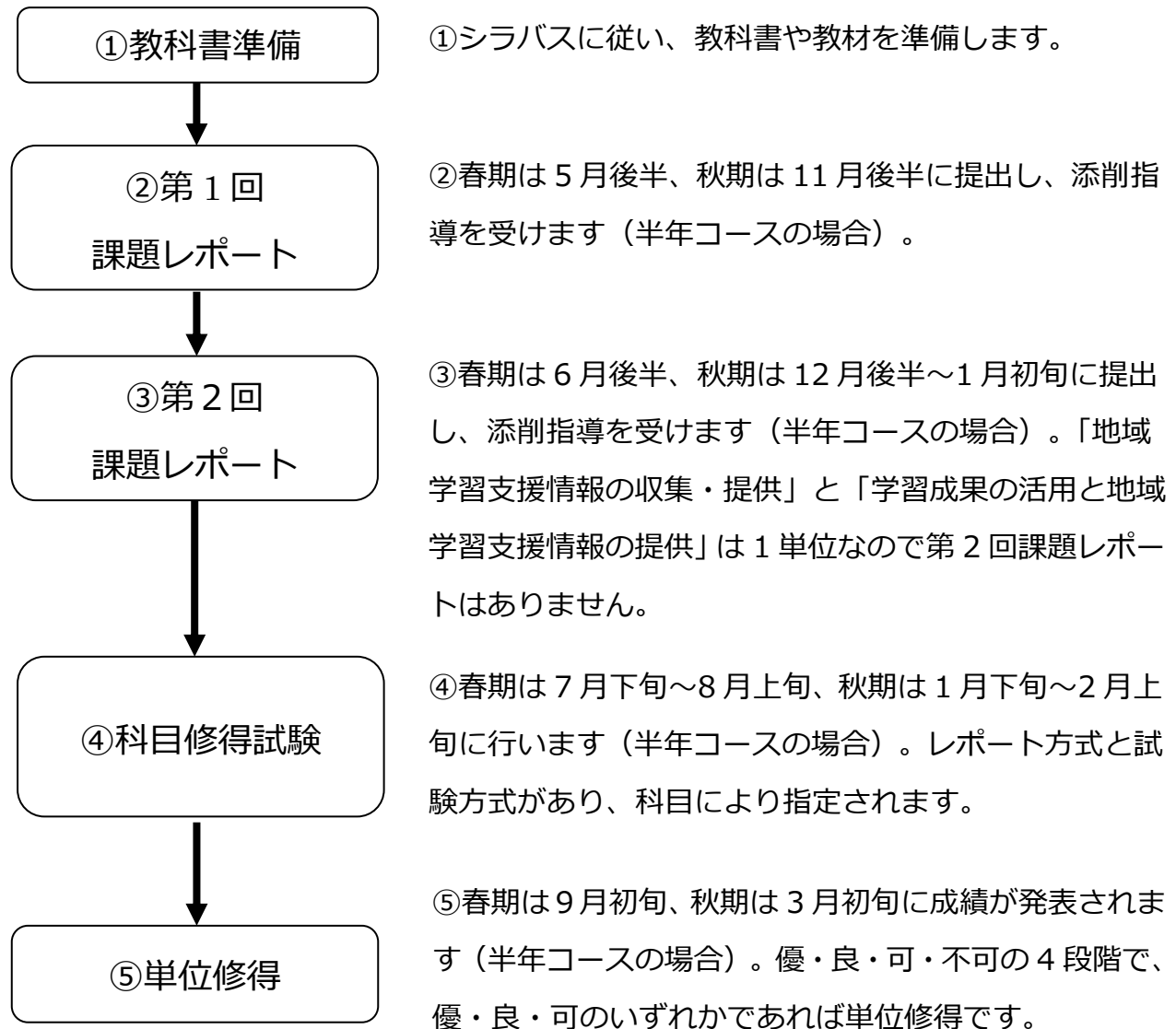
The screenshot shows the eLy login interface. At the top, it says '八洲学園大学 ようこそゲストさん' (Yashima University Welcome Guest). The main area is divided into sections: '大学の授業' (University Classes) with a list of courses and their status (e.g., '授業中' - In Class), '履修登録について' (About Course Registration) with information for the 2013 autumn semester, and a 'ログイン' (Login) section with input fields for ID and password, and a 'パスワードを忘れた方' (Forgot Password) link. There is also a '初めての方はこちら' (New Users Here) section with '初めての方へ' (For New Users) and '環境チェック' (Environment Check) links.

(2) テキスト履修 (T)

ここが
ポイント！！

わからないところは eLy を使って先生に質問できるので、孤独にならずに学習できます。また、通学制の大学よりも多くのレポートを書くため、確実に力がつきます。

▼学習の流れ



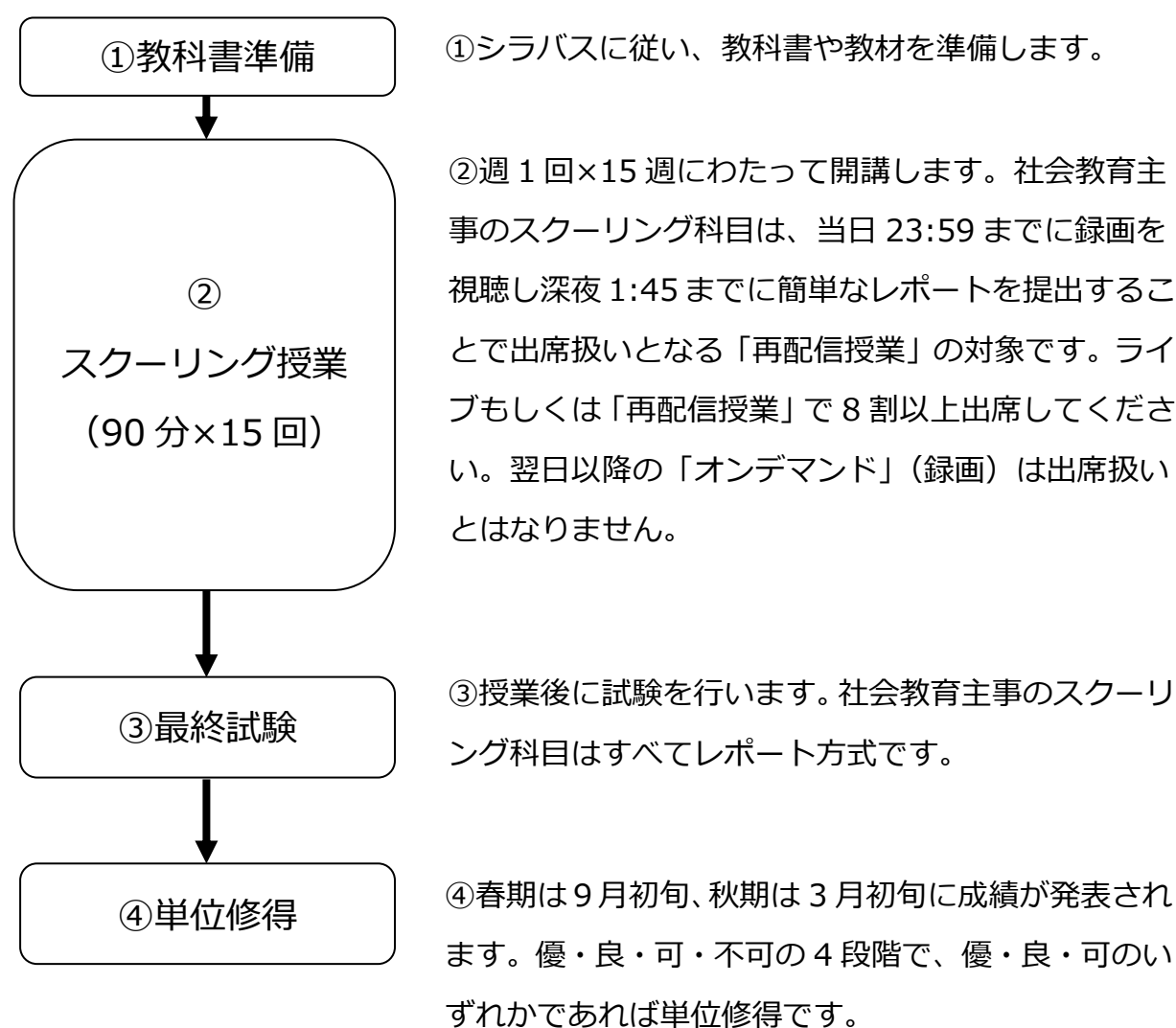
※3ヶ月コースの場合は各予定の時期が異なりますが、流れは同じです。

(3) スクーリング履修 (S)

ここが
ポイント！！

チャット（文字）を使ってその場で発言できる「双方向」の授業ですので、対面式の授業のような臨場感があります。また、チャットでの発言にはスピードと簡潔さが求められるため、自然とパソコンスキルや表現力が身につきます。

▼学習の流れ



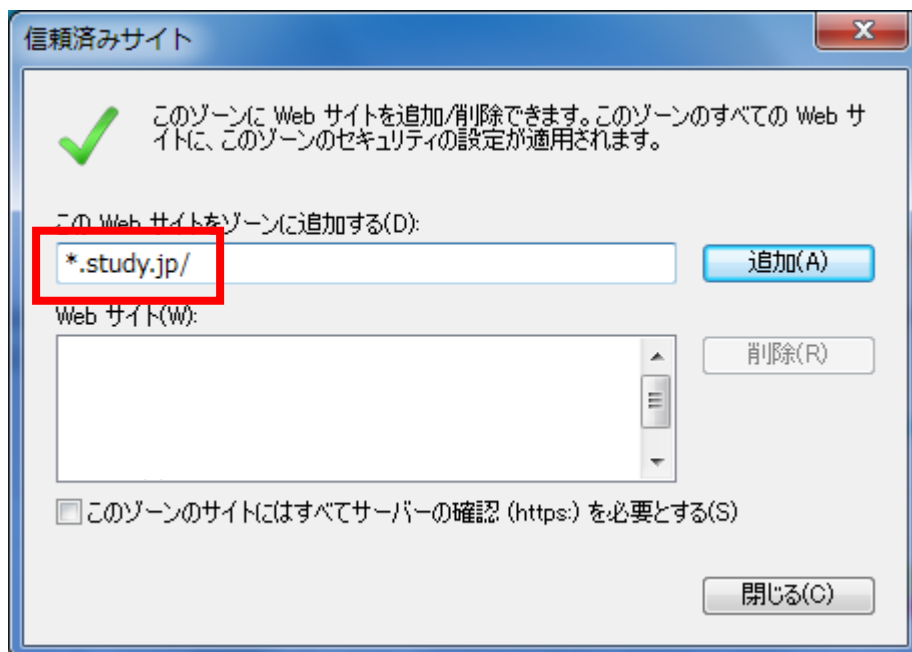
(4) スクーリング受講のためのパソコン設定

スクーリング受講のためには、事前にパソコンの設定が必要です。以下は基本的な設定ですが、パソコン環境により異なる場合があります。ご不明な点は学生支援センターまでお気軽にお問い合わせください。

★ 1 | 信頼済みサイトの登録

まずは、信頼済みサイトの登録をお願いいたします。

- ① Internet Explorer の「ツール」⇒「インターネットオプション」を選択
- ② 「セキュリティ」タブを選択し、信頼済みサイトマークをクリックしたあと、「サイト(S)」ボタンを選択
- ③ 「信頼済みサイト」ウィンドウが表示されるので、下部「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする」のチェックを外す
- ④ この Web サイトをゾーンに追加する"のテキストボックスに「*.study.jp/」を半角で入力し、「追加(A)」ボタンを選択（下記の画像を参照）



- ⑤ Web サイトに「*.study.jp/」が入力されているのを確認し、「閉じる」を選択
- ⑥ 「セキュリティ」の画面に戻ったら、画面最下部「保護モードを有効にする」のチェックを外す

★ 2 | Adobe SVG Viewer のインストール

次に、「Adobe SVG Viewer」をインストールします（無料）。

- ①eLy ログイン後、左下「■支援センター」⇒「学習準備」のタブを選択
- ②メディアスクーリング受講に必要なソフトのリンクより「Adobe SVG Viewer」をクリック

ダウンロード

アドビのWebサイトからソフトウェアをダウンロードした場合は、あなたはアドビの使用許諾契約の諸条件を承諾したことになります。ダウンロードする前にこちらをお読みください。

ビューア(日本語版)

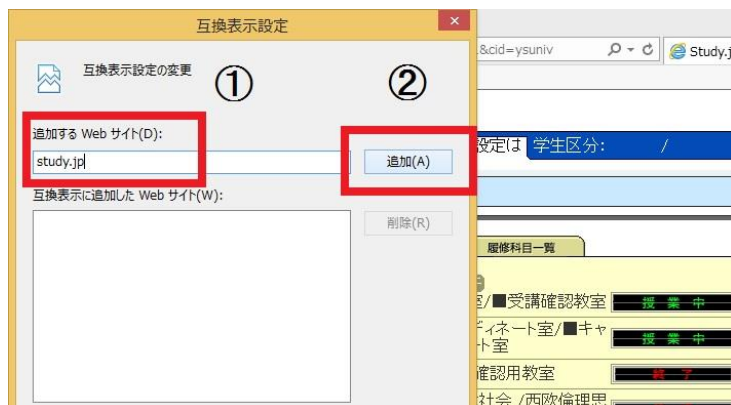
OS	ファイル	バージョン	日付
Win 98 - XP	SVGView.exe	3.03	04/2005
Mac 8.6 - 9.1	SVGView.bin	3.0	11/2001

- ③画面が表示されたら、「SVGView.exe」をクリックしてファイルを保存する
（※実行ではなく保存）（※Windows VISTA、7、8、8.1も同様）
- ④Internet Explorer の画面をすべて閉じて、保存した「SVGView.exe」をクリックしてインストールする

★ 3 | 互換表示の設定

続いて、互換表示設定を行います。

- ①Internet Explorer のツールバー「ツール」⇒「互換表示設定」を選択する
- ②追加する Web サイトにて「study.jp」を入力し、追加を押す



5. サポート体制

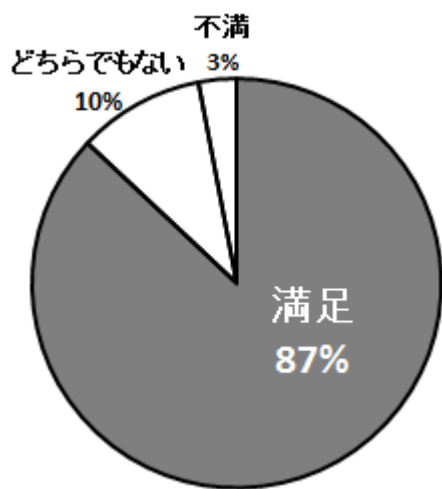
(1) 学生支援センター

顔が見えないからこそ、心のこもった対応をこころがけています。学生生活に関することは何でもお問い合わせください。オンラインの説明・交流会も毎月開催しています。

ここが
ポイント！！

eLyの質問機能からのご質問には、原則24時間以内に回答しています。お電話は、平日夜や土日祝日も受付。パソコン操作についてもお気軽にお問い合わせください。

定期的にも実施している学生アンケートでは、学生支援センターの満足度は87%でした(2013年度3月時点)。



学生支援センターの方の対応は、今まで通ってきたどの大学より迅速・丁寧な対応で非常に助かりました。

緊張と不安な思いがいっぱいの中、1年間頑張ることができたのも支援センターの方々のサポートがあったからこそと思っています。

PCの不調など丁寧に対応してくださり感謝しています。

▼eLyの質問機能

画面左側の「支援センターへ」→
「質問・各種申請」より送信

▼その他の連絡先

eLy の操作方法についてなど、お気軽にお電話ください。来校相談も受付しています。

メール：u-info@yashima.ac.jp

電話：045-410-0515（平日 9:00～21:30 土日祝 9:00～17:00）

※時期により受付時間を変更する場合があります。

所在地：〒220-0021 神奈川県横浜市西区桜木町 7-42（2 階）

（横浜駅徒歩 10 分・横浜市営地下鉄高島町駅徒歩 1 分・京浜急行戸部駅徒歩 5 分）

▼学生支援センター説明・交流会

毎月 2 回オンラインの説明・交流会を開催しています。オンデマンド（録画）でも視聴できますが、ディスカッション機能を使った交流タイムは他の学生とやり取りできる貴重な機会ですので、ぜひ一度はライブでご参加ください。

～参加者の声～

開催時期		テーマ ※変更する場合があります
春	4 月	テキスト履修の学習方法
秋	10 月	
春	5 月	課題レポート対策
秋	11 月	
春	6 月	第 1 回課題レポートを終えて
秋	12 月	
春	7 月	試験対策
秋	1 月	
春	8 月	学期末の手続きと新学期の準備
秋	2 月	
春	9 月	履修登録について
秋	3 月	

学生支援センターのスタッフの方々にはとても感謝しています。説明会でのお話もわかりやすかったので理解することができました。

交流会では、同じように学習をしている方たちと意見交換でき、悩んでいるのは自分ひとりではないのだということの発見があり、勇気づけられています。

質問機能など、個人への対応が行き届いていると思います。説明・交流会もチャットで学生同士の情報交換でき、とても有意義でした。

(2) キャリアコーディネーター室

通信制大学では珍しい就・転職サポートに力を入れています。2014年度は、図書館や一般企業に17名が採用されました。キャリアコーディネーター室は、卒業後も利用できます。

ここが
ポイント！！

「通信制大学だから就職は難しいのでは」という心配の声をよく聞きますが、そんなことはありません。八洲学園大学でどんなことを学び、それを企業でどのように活かせるのか。採用試験で問われるのはそのような「中身」です。本学で何を学び、どんな力を身につけたいのか。一緒に考えてみませんか。

▼eLyの質問機能

ロビー画面中央の「キャリアコーディネーター室」の「教室」→画面左側「質問をする」

▼その他の連絡先

メール：u-career@yashima.ac.jp

電話：045-410-0515（平日 9:00～21:30 土日祝 9:00～17:00）

※時期により受付時間を変更する場合があります。

所在地：〒220-0021 神奈川県横浜市西区桜木町 7-42（2階）

（横浜駅より徒歩10分・横浜市営地下鉄高島町駅より徒歩1分・京浜急行戸部駅より徒歩5分）

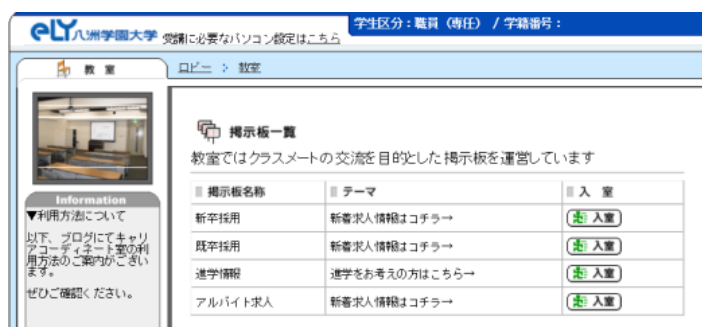
▼就・転職セミナー、会社説明会など（開催例）

学習システム「eLy（エリー）」上で開催しますので、来校せずご自宅等で受講可能です。全て無料の就活セミナーですので、お気軽にご参加ください。（以下、開催例）

- ・就職ガイダンス（新卒採用者向け）
- ・就職ガイダンス（図書館への就職希望者向け）
- ・自己分析セミナー
- ・履歴書の書き方、エントリーシートの書き方セミナー
- ・面接対策セミナー

▼求人情報のご案内

本学に届いた求人情報は、eLy 上で公開していますので、学生は自由に閲覧できます。



▼履歴書の添削指導

作成した履歴書をメールで送っていただければ、キャリアコーディネート室 スタッフが添削指導をいたします。(本学独自の履歴書は無料でダウンロードすることができます。)

▼求人情報メールマガジンの配信

図書館司書・博物館学芸員に限定されますが、月に2回希望する都道府県ごとに求人情報メールマガジンでお届けしています。ご希望でしたら卒業後もお送りいたします。

5. 学費

(1) 単位従量制授業料

履修する科目・単位数に応じて授業料が決まる、単位従量制授業料を採用しています。

ここが
ポイント！！

春期と秋期の半年ごとに履修する科目を登録し、その科目分だけ学費を納入します。1科目から自分のペースで学習できます。なお、単位を修得できなかった場合は次期に再履修できますがその科目の学費は改めてかかります。

(2) 社会教育主事（任用）資格取得にかかる学費一覧

▼学費一覧

項目	金額	備考
入学金（登録料）	20,000 円	合格後、1 週間以内に納入
学籍管理料	12,000 円／半年	授業料と一緒に納入（休学中は不要）
授業料等（テキスト履修）※	12,000 円／科目	1 単位あたり 6,000 円×2 単位
授業料等（スクーリング履修）※	12,500 円／科目	1 単位あたり 12,500 円×2 単位
デポジット（預かり金）	約 3,000 円	各種手数料に使用（余りは返金）
教科書代（実費）	約 2,000 円／科目	個別に購入

※科目により異なる場合があります。

▼最短半年間で社会教育主事（任用）資格を取得した場合の学費

入学金（登録料） + 学籍管理料 1 年分 + 授業料等 12 科目分 = 188,000 円

※選択必修科目では、すべてテキスト履修（T）を選択しています。スクーリング履修（S）を選択した場合は学費が異なります。

※教科書代（実費）は別途かかります。

(3) 各種サービス

▼学費サポートプラン

入学金や授業料などの学納金を提携業者（株式会社オリエントコーポレーション）が学費負担者（学生）に代わって学校側に立て替え、学生は提携業者に毎月分割でお支払いいただく授業料等の分割払いサービスです（有利子の学費ローンサービスです）。

▼シニア割引

シニアコース（50～59歳の方）、プラチナコース（60歳以上の方）という割引制度を設けています。半年間（春期もしくは秋期）、履修上限単位数まで好きなだけ履修できます。

- ・シニアコース（50～59歳の方）…半年間 109,000円
- ・プラチナコース（60歳以上の方）…半年間 99,000円

※授業料、科目修得試験料、スクーリング受講料のみを含みます。入学金（登録料）20,000円、学籍管理料12,000円（半年ごと）、教科書代実費（1冊2,000円前後）は別途かかります。

※単位修得までを保証するものではありません。半年ごとに申込が必要です。

▼日本学生支援機構の奨学金

経済的に困難で大学が推薦する学生（正科生でスクーリング科目を履修している学生に限る）で、独立行政法人日本学生支援機構による審査に合格すると奨学金が貸与されます。

▼入学金免除（グループ校割引・夫婦割引・親子割引）

八洲学園高等学校および八洲学園大学国際高等学校の卒業生で正科生として入学した方、およびすでに在学している方の配偶者または親子にあたる方は、入学金20,000円が返金されます。

▼学籍管理料優遇制度

卒業要件を満たしている方が継続して在学を希望する場合に学籍管理料を優遇する制度です。半年あたりの学籍管理料の半額（6,000円）が返金されます。

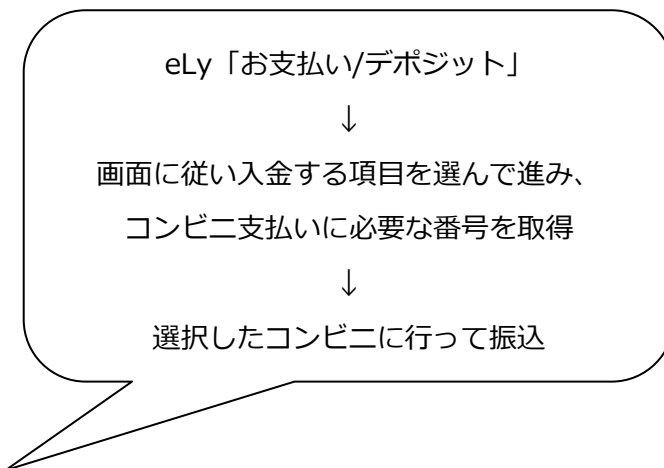
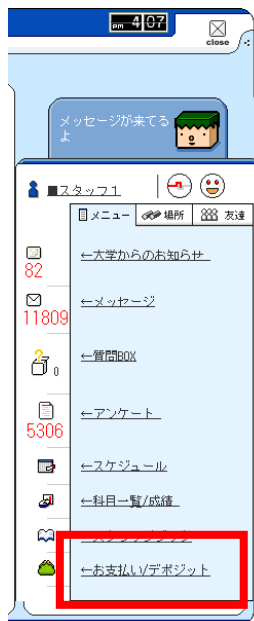
(4) LEC 提携割引

本学の在学学生、卒業生、終了生およびリカレント修了生は、「資格の総合スクールLEC」（株式会社東京リーガルマインド）が扱う講座を、一般受講料の20%割引で受講できます。

(5) 学費の納入方法

コンビニ支払いが原則です（振込手数料無料）。銀行振込もできますが、振込手数料はご負担ください。クレジットカード払いはできません（海外在住の方のみ場合により対応いたします）。

～お手続きの流れ～



6. さらなる学びを目指す方へ

(1) 社会教育主事希望者へのおすすめ科目

ここが
ポイント！！

正科生（資格・リカレント編入学）や科目等履修生も、希望の資格科目だけではなく、好きな科目を1科目から履修できます。いくつかおすすめ科目をご紹介します。

科目名	科目の概要
行政法	行政機関と私たちの関係に関するルールを学ぶ。世の中には様々な手続きがある。例えば、運転免許。「免許」っていったい何？運転免許の取り消しをする際の手続きは？といったことを学ぶ。他に、図書館での手続き（登録や返却の督促など）の際も行政法の考え方が背景にある。くわえて、行政組織の役割も学んでいく。行政機関と私たちの関係を学び、行政機関とどうやって付き合っていくか？を考えてみてほしい。また逆に行政ができることは何か？を考えてみてほしい。【担当：藤森純一】
「HTML5」への招待-ホームページの作り方-	みなさんはパソコンで、またはスマートフォンでインターネットに日々アクセスしていることと思う。インターネット上には無数のホームページが存在していて、それらは「HTML（ハイパー・テキスト・マークアップ・ランゲージ）」と呼ばれる言葉で作られている。この講座は、HTMLの基礎から始まり、最新のHTML言語「HTML5」までをやさしく紹介する。【担当：中島俊治】
異文化理解入門－現代世界を読み解く－	この科目は異文化理解について、文化人類学、社会学、国際政治学、比較文明学の知見から総合的に捉えようとする多面的なアプローチを採っている。現代世界の抱えるさまざまな問題を事例として取り上げつつ、平和と共生の地球社会を構築するための方途を探る。【担当：宮川真一】

<p>学校教育と家庭教育の原理</p>	<p>21 世紀は生涯学習の時代と言われている。生涯学習支援者として、学習相談や高齢者の社会支援をしてゆくためには、学校と地域と家庭とが何をしなければならないのか、今、学校では「何が問題になっているか」「家庭や家族はどんな役割を果たすべきか」「地域ではどんな貢献ができるか」「学校を支援するには」など多くの知らなければならない問題がある。わが国の将来を見据えた、未来を切り拓く、学校と家庭の在り方を考えてみる。 【担当：中田雅敏】</p>
<p>マインドマップを使った放射思考演習</p>	<p>マインドマップは記憶・学習・発想に役立つ思考ツールとして世界100ヶ国以上で使われている。マインドマップの特徴は放射思考と呼ばれる独特の思考法にある。テーマを中心にして放射状に四方八方へデータの階層を作り、各種データ間の関係に一時的かつ無造作な順序づけをおこなってツリー構造に表すことにより、情報に構造を与えたり情報を浮かび上がらせると同時に、情報の想起、整理、記銘を促すことができる。この講座ではマインドマップの構造、理論を理解すると同時に、それによって引き起こされる放射思考をさまざまな実用ケースにおいて演習していく。【担当：玉川一郎】</p>
<p>情報アクセシビリティとバリアフリーデザイン</p>	<p>近年の「ユニバーサルデザイン」「バリアフリーデザイン」「アクセシビリティデザイン」について、具体例や国際規格を取り上げながら紹介してゆく。【担当：鈴木啓之】</p>
<p>省エネルギー概論</p>	<p>資源の枯渇、環境問題といった二つの厳しい制約の中で営まれている現代の生活では、あらゆる場でより一層の省エネ化が求められている。本授業では、エネルギー消費量の著しい伸びを示している家庭部門の省エネルギーを中心に話を進めるが、その序論として省エネルギー技術誕生の経緯、エネルギー資源に関する話題にも触れたい。【担当：山本格】</p>

(2) 図書館司書

社会教育主事(任用)資格と合わせて図書館司書資格を取得する方も少なくありません。

最短期間	合計費用	学歴要件	科目・単位数	スクーリング	通学
半年～ ※1	258,000円～ ※2	短大卒、大卒	15科目 29単位	4科目 8単位 ～6科目 12単位	不要

※1 7月/1月入学の場合は9ヶ月～ ※2 教科書代、デポジットを除く

開設授業科目	単 位	履修 形態	履修開始時期	履修 方法	図書館法施行規則で 定める科目名
生涯学習論 1 (生涯における学習設計)	2	T	4月・10月	選択 履修	生涯学習概論
	2	S	4月		
図書館概論	2	T	4月・10月	必修	図書館概論
図書館制度・経営論	2	T	4月・10月	必修	図書館制度・経営論
図書館情報技術論	2	T	4月・10月	必修	図書館情報技術論
図書館サービス概論	2	T	4月・10月	必修	図書館サービス概論
情報サービス論	2	T	4月・10月	必修	情報サービス論
児童サービス論	2	T	4月・10月	選択 履修	児童サービス論
	2	S	4月・10月		
情報サービス演習 1	2	S	4月・7月・10月・1月	4単位 必修	情報サービス演習
情報サービス演習 2	2	S	4月・7月・10月・1月		
図書館情報資源概論	2	T	4月・10月	必修	図書館情報資源概論
情報資源組織論	2	T	4月・10月	必修	情報資源組織論
情報資源組織演習 1	2	S	4月・7月・10月・1月	4単位 必修	情報資源組織演習
情報資源組織演習 2	2	S	4月・7月・10月・1月		
情報化社会と情報の選択 (公共図書館・大学図書館編)	2	T	4月・10月	必修	図書館基礎特論
図書・図書館史	1	T	4月・10月	必修	図書・図書館史

T:テキスト履修/S:スクーリング履修

(3) 博物館学芸員

図書館司書と同じく、博物館学芸員も社会教育主事と関連性のある資格として人気です。

最短期間	合計費用	学歴要件	科目・単位数	スクーリング	通学
1年～	190,500円～ ※	学士(大卒) 以上	9科目 19単位	1科目 2単位 ～2科目 4単位+実習	不要

※ 教科書代、デポジットを除く

開設授業科目	単 位	履修 形態	履修開始時期	履修 方法	博物館法施行規則で定める 科目名
生涯学習論 1 (生涯における学習設計)	2	T	4月・10月	選択 履修	生涯学習概論
	2	S	4月		
博物館概論	2	T	4月・10月	必修	博物館概論
博物館経営論	2	S	4月・10月	必修	博物館経営論
博物館資料論	2	T	4月・10月	必修	博物館資料論
博物館資料保存論	2	T	4月・10月	必修	博物館資料保存論
博物館展示論	2	T	4月・10月	必修	博物館展示論
博物館教育論	2	T	4月・10月	必修	博物館教育論
博物館情報・メディア論	2	T	4月・10月	必修	博物館情報・メディア論
博物館実習	3	RS	4月・10月	必修	博物館実習

T:テキスト履修/S:スクーリング履修/RS:レポートスクーリング履修

(4) 学校図書館司書教諭

教員免許状の取得が前提ですが、学校図書館司書教諭の資格も取得できます。

最短期間	合計費用	学歴要件	科目・単位数	スクーリング	通学	備考
半年～	92,000円～ ※	短大卒 以上	5科目 10単位	0科目	不要	教員免許状を持つ 方のみ対象

※ 教科書代、デポジットを除く

開設授業科目	単 位	履修 形態	履修開始 時期	履修 方法	学校図書館司書教諭講習規程で定 める科目名
学校経営と学校図書館	2	T	4月・10月	必修	学校経営と学校図書館
学校図書館メディアの構成	2	T	4月・10月	必修	学校図書館メディアの構成
学習指導と学校図書館	2	T	4月・10月	必修	学習指導と学校図書館
読書と豊かな人間性	2	T	4月・10月	必修	読書と豊かな人間性
情報メディアの活用	2	T	4月・10月	必修	情報メディアの活用

T:テキスト履修

繰り返しになりますが、本学は教員免許課程認定大学ではないため、すでに教員免許状
を取得済みの方もしくは教員免許状を取得見込みの方のみが対象です。

(5) その他の資格

▼社会福祉主事（任用）資格（国家資格）

正科生として入学し、所定の3科目6単位以上を修得し本学を卒業すると取得できます。

▼税理士（国家資格）

税理士試験の受験資格を取得できる科目を開設しています。

▼行政書士、社会保険労務士（国家資格）試験対策

行政書士や社会保険労務士の試験対策に役立つ科目を開設しています。

▼公務員試験対策

自治体事務職員など公務員試験対策に役立つ科目を開設しています。

▼簿記

簿記（日商簿記2級～3級レベル）の学習に役立つ科目を開設しています。

▼ビジネス・キャリア検定、キャリア・ディベロップメント・アドバイザー

事務系職務に携わる社会人の実務能力を測る「ビジネス・キャリア検定」（中央職業能力開発協会）や、日本国内でキャリア・カウンセリングを行う実務家のための資格である「キャリア・ディベロップメント・アドバイザー」（日本キャリア開発協会）の試験対策に役立つ科目を開設しています。

(6) 科目一覧 (科目シリーズ)

社会教育主事、司書、学芸員、司書教諭以外の全科目を、テーマ別科目シリーズでご紹介します (2015年7月時点)。毎年新しい科目も開設しています。

▼哲学や思想を学びたい

倫理学 / 西洋思想古典講読Ⅰ / 西洋思想古典講読Ⅱ / 人間論 / 禅学研究Ⅰ / 禅学研究Ⅱ / 人間と宗教 / 明日の一步・松下幸之助に学ぶ人生哲学 / ものの見方・考え方 / 日本思想史概説 / 「学び」と「教え」のこれまでとこれから / 文庫で読める教育の名著Ⅰ / 近代企業家の思想と行動

▼社会や文化とのつながりを考えたい

日本の民俗と宗教伝統 / 生老病死と村社会 / 民話と県民性 / 笑いと文化 / 武道文化概論 / 生きる力のもとの探求 / 世界遺産概論 / 世界遺産で学ぶ多様性と共生 (アフリカと中近東) / 博物館学特論 (日本近代の博物館) / バーチャル博物館の旅 / 異文化理解入門 - 現代世界を読み解く - / 特別研究 [日本文化史研究] / 特別研究 [社会教育・生涯学習研究] / 特別研究 [図書館学]

▼現代社会について考えたい

現代人と哲学 / 西洋思想と現代社会 / 社会生活と倫理 (演習) / 社会生活と倫理Ⅰ (正義と正義感) / 社会生活と倫理Ⅲ (徳論) / 社会生活と倫理Ⅳ (生命医療倫理の基礎) / レジリエンス論 (哲学・宗教) / 現代社会といやし / 逆境を生きる / 生命の倫理 / 日本国憲法と現代社会

▼文学や古典を学びたい

敗者の人生と文学 / 人生の諸相と文学 / 俳句と俳文Ⅰ / 俳句と俳文Ⅱ / 漢字と心の形 / 万葉と日本人のこころ

▼環境について考えたい

資源環境と人間 / 水資源概論 (食糧と水・エネルギー・環境) / 省エネルギー概論 / テクノロジーの発達とヒューマニティ

▼子育てや教育を考えたい

心豊かに語り合える親子コミュニケーション / 医学一般 / 障害児の理解と支援 / 障害児の子育てとしつけ / 不登校・ひきこもり特講 / 学校教育と家庭教育の原理 / 高校生の非行と問題行動 / 仏教教育論 / 教育者のためのカリキュラム論と実践方法 / 子どものスポーツ / 昔話と道徳

参考資料

八洲学園大学 2015年度秋(第3～第4学期)学事予定表

		2015年度第2学期			2015年度第3学期			2015年度第4学期		
		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	3/4	3月下旬
主な予定	9/4 9月下旬 学位記 授与式									
	第3学期 履修登録期間 9/7～11/6 (週末・集中スクーリングは開講2週間前まで)									
テキスト 履修	半年									
	3ヶ月									
平日	平日(週1)									
	平日(週2)									
スクーリング履修	平日									
	週末									
集中 (冬期)	土曜日									
	日曜日									
卒業論文 (対象者:15番開始)	10/23 卒業論文題目申請									
卒業研究演習 (対象者:15番開始)	9月下旬 指導教員決定									

2015年度第2学期	2015年度第3学期	2015年度第4学期
9/4 9月下旬 学位記 授与式	第3学期 履修登録期間 9/7～11/6 (週末・集中スクーリングは開講2週間前まで)	第4学期 履修登録期間 12/2～1/8 (集中スクーリングは開講2週間前まで)
	11/13～30 第1回課題 提出期間 最終返却	12/15 第1回課題 最終返却
	11/9～1/15 平日(週1)スクーリング(月～金・週1回) 2単位科目16コマ(授業15回+最終試験)	12/16～1/6 第2回課題 提出期間 最終返却
	11/9～1/15 平日(週2)スクーリング(月～金・週2回) 2単位科目16コマ(授業15回+最終試験)	1/15～2/15 第1・2回課題提出期間 最終返却
	土日1期 10/3,4 10/10,11 土日2期 10/17,18 10/24,25 土日3期 10/31, 11/7,14,21 土日4期 11/14,15 11/21,22 土日5期 11/28,29 12/5,6 土日6期 12/12,13 12/19,20 土日7期 1/9,10 1/16,17	2/23 科目修得試験 レポート:2/26発表～3/13締切
	土曜1期 10/31, 11/7,14,21 土曜2期 11/1,8 11/15,22	最終試験 レポート:1/26発表～2/12締切 試験:1/11,12,13,14,15
	日曜1期 11/1,8 11/15,22 日曜2期 11/29 12/6,13,20	レポート:1/26発表～2/12締切 試験:1/30,31,2/6,7
		科目修得試験 レポート:2/26発表～3/13締切
		最終試験 レポート:1/26発表～2/12締切 試験:1/11,12,13,14,15
		レポート:1/26発表～2/12締切 試験:1/11,12,13,14,15
		各日1～4時限 2週にわたる土日
		※週末・集中スクーリングの最終試験については、 科目ごとに連絡があります (試験方式またはレポート方式)。
		冬期 1期 2/12 2/13 2/14 冬期 2期 2/16 2/17 2/18 冬期 3期 2/20 2/21 2/22
		1/10-15 卒業論文提出
		卒業論文仮題目提出 卒業研究報告 中間報告提出

※日程の変更・詳細は随時ご案内します。eLy「大学からのお知らせ」などをご確認ください。

MEMO

お問い合わせはお気軽にどうぞ

八洲学園大学 学生支援センター

メール:u-info@yashima.ac.jp

電話:045-410-0515 (平日 9:00~21:30 / 土日祝 9:00~17:00)

〒220-0021 神奈川県横浜市西区桜木町 7-42 <http://www.yashima.ac.jp/univ/>

※時期により受付時間を変更する場合があります。